

■卒業生近況

「もう卒業だなあ」と思う3年次生も日増しに多くなっていく時期かもしれません(まだ早い?)。今月号は、最近の卒業生に近況を書いてもらいましたので、是非読んでみてください。

★保育・幼児教育系短大進学

私が志望校を決定した時期は、高校2年生の冬です。それまでは、「行きたくない」と考えているだけでしたが、「行く」と決めたのはその頃だったと思います。オープンスクールでお会いした先輩方の生き生きとした姿を見て、「私もこうなりたい」と思ったことや充実した実習内容から、将来に必要な力を身に付けることが出来ると思ったことが志望校決定への決め手となりました。

そして、志望校合格のために小論文に力を入れました。小論文は作文とは異なる書き方をするため、書き方や表現の仕方を調べたり、書いたものを先生に添削していただいたり、繰り返し練習を重ね、習得していきました。また、どのようなテーマが来てても自分の考えが述べられるように、志望する分野の本を読んだり、調べたりして、知識の幅を広げていきました。

今の学校生活は、実習が始まりました。今まで知らなかったことを知ることが出来たり、新しい経験の日々です。忙しさもありますが、その分、充

実した日々を送れていると思います。友達と助け合うことで仲良くなるなど、大変なことと同時に楽しいこともたくさんあると感じています。

最後に、将来を決めるときは、考えれば考えるほどわからなくなり不安な時もあると思います。ですが、些細なきっかけでも自分が行きたいと思った所に進んでほしいと思います。私も将来について考え始めています。お互い頑張っていきましょう。

★史学系四大進学

私が志望校を決めたのは3年生の6月でした。受験方式を決めたのは8月でした。受験日は9月でした。泣きまじりました。夏休みの間は学校のガイダンスですと勉強していました。それでも、私は歴史と文章表現そしてプレゼンテーションが中心だったので楽しくできましたし、何より読書量は豊富だった

のでその分助かりました。それから、先生方にはめちゃくちゃ助けていただきました。あの時は本当にありがたかったです。

後輩の皆様方、面倒かもしれませんが、一年時からパンフレットを取り寄せることを強くお勧めします。たとえ進学する予定がなくても、進路は急に変わることもあります。なんとなく、行きたいな一って思える学校に目星をつけて、受験方法を確認しておく方が良いです。それに、図書カードをもらえることもあってお得です。

そして、忘れていけないのがこの学校が総合高校であるということです。自分で科目を選ぶので、受験時に必要な科目を履修していないと、1科目丸々自分で勉強することになります。とりあえず、英語関係だけは勉強して資格をとっておいてください。受験でも社会生活でも必ず使いますので損はしません。

現在、私は寮で一人暮らしをしています。そこから徒歩30秒の大学に通っています。ずっと勉強したかった西洋史学を学びながら大学生活をエンジョイしています。ですが、教員免許取得のための科目を履修しているため、好きな授業取り放題という訳ではないです。まあ、総合のシステムと同じです。

寮生活で時々虚無感と寂しさに襲われる時もありますが、何とか生きています。

追伸 都会のキラキラ(不便・物価高)もいけど実家の安心が一番!

今回執筆していただいた卒業生の方々が難うございました。

12月号も引き続き卒業生の近況を掲載する予定です。



【イラスト】芸術部(美術)

【企業インタビュー】

高卒就職者に求める力とは?

(バネッセさんからの紹介動画です。)



表題が高卒就職者になっていきますが、大学や専門学校に進む人にも有益な動画だと思えます。是非視聴してみてください。

11月の進路関係行事等

●(1年)11月15日(火)

上級学校見学(広島工業大学、上野学園)